

[0905]

施策 就業環境の整備 |政策| 明日につながる産業の振興 基本事業 就業機会の確保 部名 生活環境部 事業開始年度 | 平成21年度 | 区分 1 継続 実施計画事業認定 非対象 課名環境室環境課 事業終了年度 平成23年度 区分 2 補助

	務事業の目的と成果		
対象	・市内の児童	工玩	環境教育を実施している団体に委託し、環境教育の実務担当者を新規に雇用し、環境教育を実施できるよう研修する。 ・この実務担当者が、夏休み期間を中心に放課後児童会や児童センター、公民館等で環境教育を実施する他、夏休み期間前後に市の環境イベント、小学校での環境講座を行う
意図	・児童の環境意識の向上 ・この事業により、市内の雇用の場を創出する。	手段	

事業	量・コスト指標の推移						
	区分	単位	21年度実績	22年度実績	23年度予算	24年度予算	目標
対象 指標1	小学校児童数	人	6,750	6,526	6,526		
対象 指標2							
活動 指標1	開催数	回	41	34	34		
活動 指標2							
成果 指標1	受講児童数	人	1,025	886	1,000		
成果 指標2	雇用者数	人	3	3	3		
単位コ	スト指標						
事業費計 (A)		千円	3,844	4,420	4,433	0	0
正職員	人件費 (B)	千円	1,660	1,612	1,629	0	0
	総事業費 (A) + (B)	千円	5,504	6,032	6,062	0	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)

緊急雇用創出事業制度の縮小により、本事業を廃止する。出前環境学校は環境教育等推進事業の中で実施する。

24年度への業務改善方向性

維持 見直し 新規 休廃止 その他

維 持:現状の目的や方法に変更がな ②4年度実施する事業 見直し:現状の方法や事業量を見直し 成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業 休廃止:22年度もしくは23年度に「休止」、廃止」、終了」する事業 新規:24年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)				
		減少 維持 増加				
	向上					
改革方向性 (成果)	維 持					
性	放低置下					